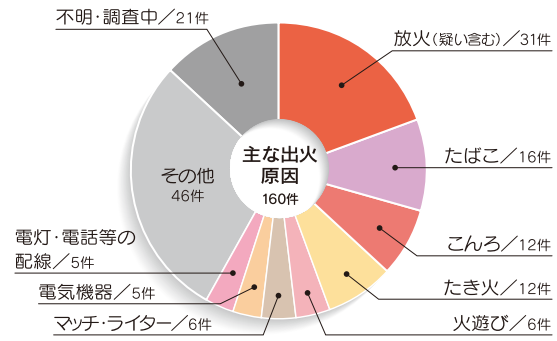


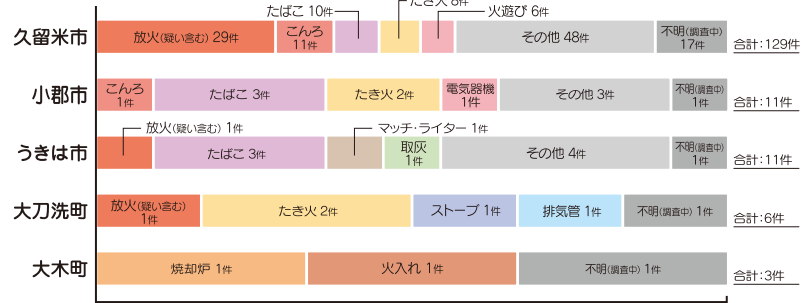
平成23年 久留米広域消防本部管内 災害統計

火災概況

平成23年中における管内の火災発生件数は160件で、2.3日に1件発生しています。前年(151件)と比べ9件増加しています。

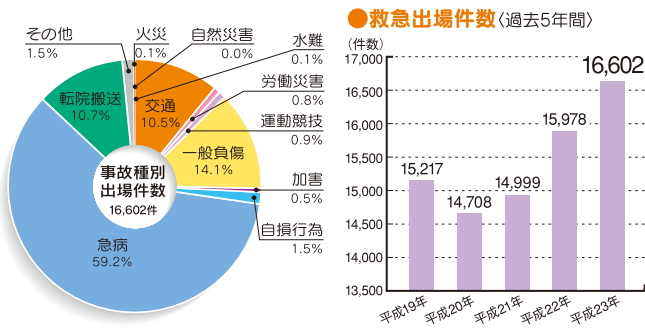


構成市町別発生件数



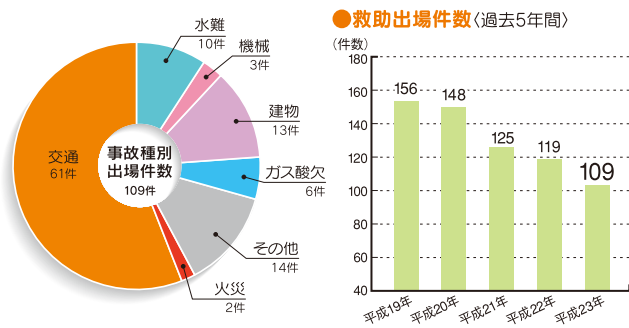
救急概況

救急出場件数は16,602件で、前年(15,978件)と比べ624件増加し過去最高の件数となっています。



救助概況

救助出場件数は109件で、前年(119件)と比べて10件減少しています。



久留米広域消防だより

2012 vol.5 平成24年4月発行
<http://www.fire-city.kurume.fukuoka.jp/fire/index.html>

消防活動レポート 管内の各消防署では、地域と連携して様々な活動を行いました。



久留米消防署

平成23年10月15日(土)JR久留米駅西口広場をメイン会場として第7回ふれあい防災イベントを開催し、多くの市民の方々にご来場頂きました。

三井消防署

平成23年9月4日(日)三井出張所訓練場で小郡・大刀洗地域防災訓練が開催され、関係市町、消防団、警察、自衛隊などの機関と連携した実践的な訓練が行われました。

住宅用火災警報器を設置し、大切な家族の命、財産を守りましょう。

●国の住宅火災による死者は、8年連続で1000人を超えています。その内、約6割の人が逃げ遅れにより亡くなっていますが、住宅用火災警報器の設置により無事に避難することができた事例や、火災の発生又は拡大に至らなかった事例も数多く報告されています。

●管内で消防職員又は市、町職員をかたった住宅用火災警報器の悪質訪問販売事例が発生しています。消防職員等が住宅用火災警報器を販売することはありませので注意してください。

●住宅用火災警報器の悪質訪問販売に注意を!

お知らせ

(財)自治総合センターの宝くじ収益金による助成事業を受けて、液晶プロジェクターなどの映像システム一式を整備しました。女性防火クラブなどの民間防火組織を対象とした講習会等で活用します。

救える命を救うために— AED(自動体外式除細動器)を貸し出します!

久留米広域消防本部では、スポーツ大会や各種イベント等に「AED」を無料で貸し出しています。貸出し希望日の2週間前までにお申し込みください。

●AEDとは、心室細動(心臓がブルブルと細かく震え、正常な機能を失った状態)を、電気ショックを与えることにより再び正しいリズムに戻し、蘇生させるための治療機器です。

問い合わせ先 救急防災課 TEL.0942-38-5158

災害情報をメールでお知らせ

火災情報(発生時間、場所及び消火時間)を個人の携帯にメールでお知らせするサービスを行っています。

携帯電話登録受付用メールアドレス

右のQRコードを読み取り、アクセスしてください

※メールの登録は無料ですが、通信費用は受信者負担となります。※利用状況等の影響でメール受信が遅れたり、届かない場合があります。

浮羽消防署

平成24年2月26日(日)久留米市田主丸町の山林で、林野火災防ぎょ訓練を行いました。林野火災は、空気が乾燥しやすい春先に多く発生しています。

三瀬消防署

平成23年10月16日(日)遊防火大会が開催されました。参加した城島町少年消防クラブ員は、消火器や救急資機材の取扱訓練などを行なったあと、三瀬B&G海洋センターでカヌーを体験しました。

消防音楽隊

平成23年11月19日(土)石橋文化ホールで発足30周年記念演奏会を開催しました。趣向を凝らしたステージに、満員の客席からは大きな拍手が送られていました。

久留米広域市町村圏事務組合
久留米広域消防本部

消防士の1日 (消防隊・救急隊編)

24時間地域住民の安全・安心を守る消防士たち。その1日をご紹介します。

▶ 消火活動の時には、防火服と空気呼吸器合わせて約30kgの装備で活動します。



8:30

●交代・始業点検

消防士の仕事は24時間交代制です。前日の勤務者から引継ぎを受けて1日が始まります。交代後すぐ、出動に備えて車両や積載機器の点検をします。



●通常業務

火災予防や救命率向上のため、防火指導・救命講習等を行います。また、事業所への立入検査、消防水利の調査などへ出向します。



●防火指導

●救命講習

●立入検査

●水利調査

災害出動
24時間あらゆる災害に素早く対応します!



●訓練

あらゆる災害現場を想定した訓練で技術を磨きます。救急救命士は病院実習を通して医師との連携を強化します。



●放水訓練

●機関訓練

●心肺蘇生訓練

●病院実習

●事務処理

各種災害(火災・救急・救助等)出動報告書の作成をはじめ、火災の原因などを調査し予防に役立ちます。



●体力練成

人命救助・災害活動には体力づくりが不可欠です。



7:00

●車両点検

8:30

●交代

引継ぎをして24時間の仕事が終わります。



消防職員募集

私達と一緒に働く熱意のある人を募集します。

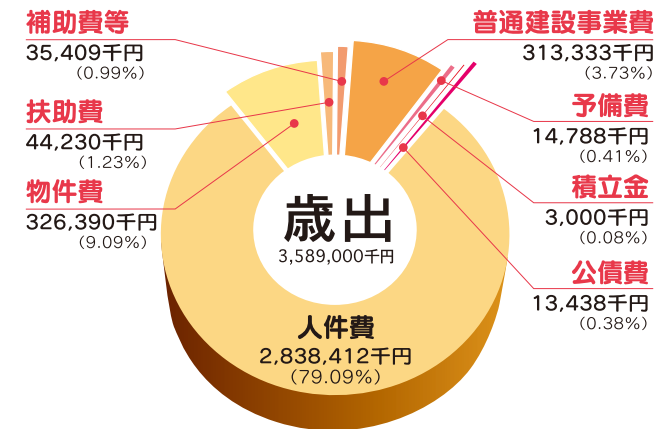
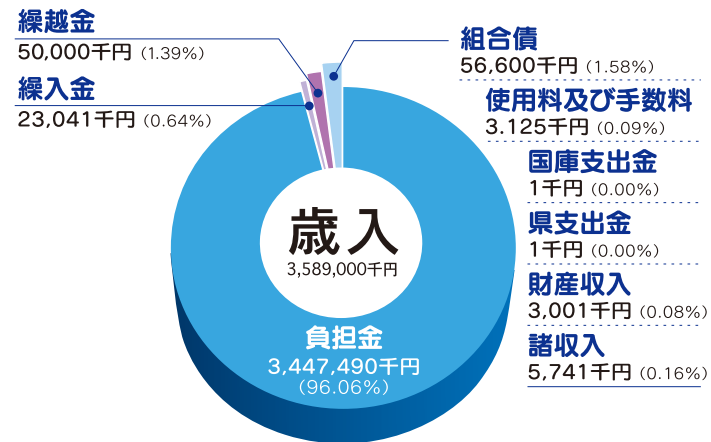
【受験資格】

採用試験の受験資格は、男女を問わず採用予定日において18歳以上27歳未満となっています。(詳細は最新の採用試験案内をご確認ください。)

採用試験に関するお問い合わせ先

人事研修課 0942-38-5163

平成24年度 久留米広域消防本部の予算状況



筑後地域の119番通報が1箇所に集約されます。

平成28年4月から、久留米広域、大牟田市、柳川市、八女、筑後市、大川市、甘木・朝倉、みやま市の8消防本部管内(右図・人口約92万人)の119番通報は、久留米市山川沓形町に建設予定の『筑後地域消防指令センター』で受け付けることとなります。この地域の119番通報を同指令センターに集約し、広域的で効率的な業務運営を図ります。



●対象エリア (10市4町1村)



おしえて?? 消防Q&A

Q 久留米広域消防本部にはどんな消防車があるの?

A 消防本部には、様々な災害に対応するために様々な種類の消防車が**51**台あります。



指揮車

災害現場での最高責任者が使用する車です。消防隊の指揮に必要な資機材や各種通信機器を積載しています。

救助工作車(Ⅲ型)

昨年10月に発足した高度救助隊が使用する車です。人命探知装置、油圧式救助器具、地震警報器などの救助資機材を積載しています。



大型水タンク車

9トンの水を積載しています。消火用の水が乏しい林野火災などに出动します。



タンク車

素早い消火活動を行なうため1.5~2トンの水を積載しています。泡消火装置を積載した車両は、少量の水で高い消火性能を有します。



ポンプ車

最も代表的な消防車です。消火栓、河川等から水を吸い上げ、1分間に約400~500リットル放水が可能です。

Q 久留米広域消防本部には梯子車は何台あるの?

A 40m級が1台、30m級が1台、15m級が2台、合計4台あります。15m梯子車には、900リットルの水を積載し、梯子部分に水路管を設け、より早く消火活動ができるようになっています。



Q 水利から火災現場が遠い時はどうするの?

A 一般的な消防用ホースの長さは20mで、ホースを何本も結合して火災現場まで水を送ります。ポンプ車後部に積載しているホースカーや、ホース延長車には、事前にホースを結合したものを載せています。



●ホースカー ホース約10本を結合して積載しています



●ホース延長車 ホース約20本を結合して積載しています